

むろらん 市議会だより

発行責任者／室蘭市議会議長
編集・発行／広報特別委員会

わがまち21世紀の宝



昨年7月の港まつりの際の室蘭港の写真です。

開港140年・市制施行90年の節目ということで港まつり会場には海王丸と飛鳥Ⅱが寄港し、祭りに彩りを添えてくれました。

室蘭の港は自然災害も少なく、タンカーや客船といった大型船も入港することが出来る天然の良港として知られています。

フェリー航路の廃止など港の活用が課題となっていました。ここ数年、華やかな客船の入港が増え明るい兆しも見えてきました。

開港140年・市制施行90年でのにぎわいを継続し、室蘭港が活性化していくことを期待しています。

平成25年第1回室蘭市議会定例会日程

- 2月26日 本会議（開会、市政方針及び教育行政方針説明、議案説明ほか）
委員会（議会運営）
- 3月4日 本会議（追加議案の説明、代表質問）
- 3月5日 本会議（代表質問）
特別委員会（白鳥新道・幹線道路建設促進）
- 3月8日 本会議（質疑・一般質問）
委員会（議会運営）
- 3月11日 本会議（質疑・一般質問、各委員会への議案付託ほか）
特別委員会（エネルギー政策及びJX日鉱日石エネルギー株式会社
室蘭製油所製油機能存続・維持対策等）
- 3月12日 常任委員会（総務、経済建設）
- 3月13日 常任委員会（民生）
- 3月14日 特別委員会（一般会計予算審査）
- 3月15日 特別委員会（一般会計予算審査）
- 3月18日 特別委員会（一般会計予算審査）
- 3月19日 特別委員会（特別会計予算審査）
- 3月21日 特別委員会（特別会計予算審査）
- 3月22日 委員会（議会運営）
- 3月25日 本会議（各種議案の議決ほか、閉会）

第1回定例会開催

平成25年第1回室蘭市議会定例会が、左記日程のとおり、28日間の会期で開催されました。

今回の市議会定例会は、市長提出議案として平成25年度の一般会計予算を初め、特別会計及び企業会計の各種予算を中心に条例改正等を含む議案42件及び議員提出議案として意見書案3件について、審議・議決しました。

代表質問

各会派の代表質問及び答弁から14項目を取り上げ、要旨を紹介いたします。

市政創造

わがしま
我妻 静夫 しずま

市政方針の基本姿勢について

【問】青山市政折り返しの評価と総括は。

【答】政策目標について喫緊の課題対応も含め市民、団体等との対話や協議を重ね、具体的な取り組みができた。

【問】贈収賄の再発防止策は。

【答】指名競争入札の原則廃止、制限付き一般競争入札の実施、最低制限価格制度の導入、第三者委員会設置等により入札及び契約過程や内容の透明性の機能を果たしている。

政策目標の推進について

【問】浴場確保策で市営住宅エリア内と外とで銭湯に対し助成のあり方に差をつける理由と、市の「大家の責任」より「市民への責任」の考え方は。



政策目標の推進について

【答】市が開設した白鳥の湯を除く風呂なし市営住宅2地区銭湯に対し、昨年度から補助を公衆衛生確保のため「大家の責任」で対応した。市民の公衆衛生確保は行政の責任と考えており、今後さまざまな視点から支援の方策を総合的に検討する。

【問】道営住宅の建てかえ整備計画の検討状況は。

【答】市営住宅との混在団地解消、コンパクトなまちづくり、まちなか居住の推進等で建設候補地を旧日新小学校跡地と北海道から打診された。

【問】北海道意向の候補地には容認しが見解は。

【答】今後は地域の意向を踏まえ、建設候補地の選定について北海道に要請する。

市民ネット・むろらん

さとう
佐藤 潤 じゆん

脱原発社会の基本的考えについて

【問】被害を受けた住民はいまだ居住区に戻れず、改めて放射能の恐ろしさが浮き彫りになった。脱原発社会の流れを止めることはもつ不可能。脱原発社会の基本的考えを聞きたい。

【答】国民世論は脱原発や原発縮小、原発の再稼働による電力の安全供給の期待の声もあり、国がしっかりとしたエネルギー基本計画を策定し取り組む必要がある。

地域の商店街の公共サービス機能について

【問】地域の商店街に空き店舗がふえる中、対策の一つとして商店街に公共サービス機能を持たせることによつて、商店街の活性化が図られるのではないか。



商店街の機能について

【答】商店街に公共サービス機能を持たせることも含め、町内会等とも、さらなる商店街の活性化に向け、総合的に取り組む。

教職員の時間的余裕と裁量の自由について

【問】授業、生徒指導、保護者対応、部活動等さまざまな業務で時間的余裕も裁量の自由もない、教員増も含め改善が必要では。

【答】特別支援教育支援員や学習支援教員の配置、適応指導教室の拡充、外部人材の活用、一人一台のパソコン及びグループウェアソフトの導入等により学力向上や教員の負担軽減を図っている。

公明党室蘭市議会

ほそかわ
細川 昭広 あきひろ

市長の任期折り返しについて

【問】勝力あるまちの実現のため、若者が元気になることが重要で若い市長らしい大胆な政策を打ち出すべきと考え、見解を伺う。

【答】職業や住居の観点からも検討が必要であり、企業誘致の推進や公共施設跡地を活用した民間投資の後押しによる雇用の場の確保、また若者向け、子育て世代向けの住宅政策など、総合的な観点から検討を進める。

災害に強いまちづくりの推進について

【問】防災協定の締結数と今後の燃料供給の防災協定の取り組みについて伺う。



【答】2月末現在32の防災協定を締結しており、安定した燃料の確保、供給に向けた地元の大石石油会社にも御協力いただけるよう協議を進めながら協定締結を図る。

地域活動、市民活動が盛んなまちづくりについて

【問】町会・自治会に対する現状を踏まえた支援の考え方にどう伺う。

【答】各町内会の安定的な運営や人材確保のための方策として、改めて地域「コミュニティ」の範囲や町会の区割り、適正な町内会の規模の検討を進める中で、避難所としての役割も考慮し、会館等の「コミュニティ」の場を地域で確保するための方策や支援を検討する。



地域の市民活動について

日本共産党室蘭市議団
とさわい
常磐井 茂樹
しげき

総選挙結果と

国の政策について

【問】憲法9条を含む憲法改正についての動きが強まりつつあるが見解を。

【答】国民の理解と同意のもと、国政の場で十分論議した上で慎重に扱われるべき。

生活保護の見直しについて

【問】生活保護基準は我が国における生存権保障の水準である以上、これを下げることが連動する他制度の水準を維持できないのでは。見解を。

【答】生活保護基準の見直しは他制度に影響を及ぼす場合には、全道・全国市長会を通じて必要な対応について要請していきたい。

教育行政について

【問】新政権が進める教育再生政策に対する見解は。

【答】内閣の最重要課題として教育改革を掲げ教育再生実行会議を開催し、いじめや体

罰の問題などの検討が始まり、今後提言を受け国の教育施策や法案などどのように具体化されていくのか注視していきたい。

【問】全国学力テストの実施が、本市の児童生徒の学力向上につながっているとの認識が見解を問う。

【答】児童生徒の学力や学習状況を把握、分析し改善を図ること等を目的としており、今後も同様の対応をしていきたい。



教育行政について



新緑会

はだち
羽立 秀光
ひでみつ

室蘭の将来像について

【問】人口減少の中将来ビジョンを示すべきと思うが。

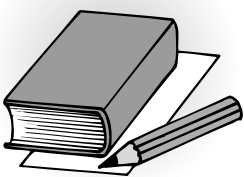
【答】市民に約束した施策や事業を履行し、市民とまちづくりの方向性を共有することが、未来につながるビジョンであると考える。

【問】空き地、空き家がふえる町の現状をどう捉えているか。

【答】根本的解決には各種施策の積み重ねが必要であり、地区ごとの生活機能確保し、コンパクトシティを形成する視点からまちづくりを進めることが大切であると考える。

【問】老朽化する道営住宅の建てかえ先は。

【答】旧日新小跡地の打診を受けているが、輪西も候補地の一つとして道に再考を要請したい。



PCB廃棄物処理事業について

【問】処理区域再拡大についての対応と地域振興策への考え方は。

【答】廃棄物の処理拡大は簡単に室蘭に振りかえられても地元は納得しない。国に地域振興策を強く求めていく。

公設地方卸売市場について

【問】市場の取扱量が減少している中、今後の市場のあり方についての考えを伺う。

【答】市場流通に精通した有識者の助言を受けながら、将来のあり方について協議する。



公設地方卸売市場



質疑・一般質問

議員9人の質疑・一般質問及び答弁から19項目を取り上げ、要旨を紹介いたします。

市政創造

おかだ けんいち
岡田 健一

本市の住宅政策について

【問】これまでにも若者、子育て世代向けの住宅政策を提言してきたが取り組み状況は。

【答】若者世代や子育て世代が望む内容や人口動態の分析など時間を要すると判断した。新年度にスピード感を持って取り組む。

本市の障害福祉行政について

【問】西胆振地域における障がい者グループホーム等の利用状況等を伺う。

【答】室蘭市で13カ所の定員67名、登別市で7カ所の定員49人、伊達市で63カ所の定員371人。本市の計画では、平成26年度末までの利用者を166名に目標設定しており、そのために定員8名程度のグループホームの市内整備が必要。



障害福祉行政について

おだなか みゆる
市民ネットむららん 小田中 稔

がん対策について

【問】がん対策推進条例の制定等、積極的にがん対策を進めるべきでは。また、小中学校でのがん教育の考えは。

【答】市としての役割を再検討しながら、推進条例制定の必要性を含めて検討する。健康、安全教育全体の中で学校におけるがん教育のあり方を検討する。

ひきこもり対策について

【問】教育行政方針にある今後検討される具体的な方向性とはどのようなものか。

【答】関係相談窓口の市民周知、仮称ひきこもり支援マップの作成を検討する等、一定の方向性を示す。

かみなま けんいち
元 風 会 金 濱 元 一

旧東中学校跡地の売却について

【問】旧東中学校跡地を商業施設に売却する場合に、地域貢献活動における住民説明会や、撤退時における後継テナントの確保等、北海道地域商業の活性化に関する条例の遂行業務を公募要件に盛り込むべきではないのか、見解は。

【答】公募要件として、履行を求める方法を検討していきたい。

第6次総合計画について

【問】第6次総合計画の基本構想の策定方法、取り組み方法の考え方は。

【答】法による策定義務がなくなつたが、市民意見も踏ま

え策定すべきものと考え、計画期間等基本的な考え方やあり方について整理すべき課題があり、他都市の事例等も調査する中で検討していく。

はやさか ひろし
新緑会 早坂 博

追直漁港Mランドについて

【問】Mランドの中で水産物等の物販施設の設置は可能か。

【答】恒常的な販売施設の設置は制限されているが、さかなの港町同窓会など一時的なイベントでの販売は可能であり、漁港イベントを通じて水産物等を提供していきたい。

雇用の場の確保について

【問】行政サイドの指標として雇用創出計画を策定する考えは。

【答】雇用計画については、国の事業受託のために策定しているが、社会構造の変化が激しいため、長期的な計画策定については、今後総合的に判断していきたい。

かしわき たかひさ
公明党室蘭市議会 柏木 隆寿

自主財源の確保について

【問】旧東中学校ほかの公共施設跡地売却益については、今後大量に発生する公共施設の解体目的に特化した基金を創設し、積み立て活用すべきでは。

【答】施設の解体には多額の経費を要するため、今後の収支状況を見ながら基金の設置を含め検討する。

確かな学力の向上について

【問】生活保護世帯等、生活困窮世帯の生徒に対し進学に向けた学習支援について教育と



追直漁港Mランド

福祉が連携した政策が必要だが見解は。

【答】国は、生活保護制度の見直しに関連して新たな生活困窮者支援制度の実施に向け準備しており、今後内容が明らかになった段階で庁内横断的な検討が必要となる。

室蘭まぎゅりネット 南川 達彦

協働のまちづくりについて

【問】行政全体としての協働の意識の向上と市民活動センターとの連携強化の考えは。

【答】職員の協働意識の醸成に努め、各課が市民活動センターに気軽に相談や提案ができる体制を構築していく。

エネルギー政策について

【問】本市のエネルギー自給の考えとPPS導入の考えは。

【答】大学等と連携しエネルギー自給実現に努力していく。PPSについては他の自治体等を研究し検討していく。



PPSには関係機関との連携が不可欠

商業政策について

【問】地域性を活かすため自由度のある補助制度による商店街、商店会支援の考えは。

【答】国や道などの諸制度も活用し支援していく。

市民ネットむら 高橋 直美

国の生活支援戦略について

【問】国において「新たな生活困窮者支援体系の構築が論議され、支援制度の整備が進んでいる。新年度当初から庁内横断的に検討を開始すべき。

【答】現時点では詳細が示されていない。国の動向を注視していきたい。

障がい者施策について

【問】障がい者就労施設等の受注機会を拡大できるよう障害者優先調達推進法が施行されるが、本市の支援の考えは。

【答】今後福祉施設等の整備にあたり、障がい者就労施設等から授産品の積極的調達を盛り込むなど、支援に努めていく。

日本共産党市議 田村 農夫成

JX室蘭の製油機能

存続について

【問】JX室蘭製油所の製油機能存続のため、影響調査と要望活動をしっかりとやるべき。

【答】国とJXに対して道とともに要望活動を行ってきた。

【問】市長は大臣等に知事とともに直接訴える考えは。

【答】その方向で考えていく。

本輪西消防支署・白鳥台出張所の統合移転について

【問】港北地区5町会から262筆の署名が提出されたが、市長は何と答えたのか。



消防署所の統合移転

【答】当初予算案にも関連経費を計上しなかった。今後も必要性等丁寧に説明していく。

【問】住民は年度中はやらないと受け取っているが見解は。

【答】十分に意思疎通を図りながら計画を進めていきたい。

市政創造 山中 正尚

市長管轄の危機管理について

【問】想定を超えた自然災害やインフルエンザ等の新興感染症等の多種多様な危機にスピード感を持って対処するためには、市長直轄の危機管理室が必要では。

【答】多様化する市民危機に対応するため、市長直轄の組織のほか、庁内連携、自衛隊OBの活用等、総合的な危機管理体制の強化を検討する。

絵鞆小の文化遺産について

【問】縄文遺跡内にある絵鞆小は、歴史的建造物。文化財の保存展示など多機能に活用し、後世への継承が必要では。

【答】建物の文化的な価値を認識。縄文文化の出土品の展示施設や教育研究所の移転先、体育館の開放等も含め公共施設地活用計画で複合型公共施設として検討する。



文化財的な絵鞆小学校校舎

後期議会人事決定

4月1日に開催されました平成25年第1回室蘭市議会臨時会において、後期市議会の役員改選が行われました。議員22名による投票の結果、新しい市議会議長に佐藤潤議員（市民ネット・むろらん、73歳）、副議長に徳中嗣史議員（市政創造、61歳）が選出され、議員選出の監査委員に羽立秀光議員（新緑会、74歳）が選任されました。また、議会運営委員会を初め、各常任委員会及び各特別委員会の委員の選任も行われましたので、あわせて報告いたします。（各委員会は議席順）

※（ ）内は所属党派名 市政:市政創造 市民:市民ネット・むろらん 公明:公明党室蘭市議会
新緑:新緑会 共産:日本共産党室蘭市議団 元風:元風ネット



監査委員
羽立 秀光(新緑)



副議長
徳中 嗣史(市政)



議長
佐藤 潤(市民)



委員
南川 達彦(元風)



委員
立野 浩靖(市民)



副委員長
常磐井 茂樹(共産)



委員長
岡田 健一(市政)



委員
細川 昭広(公明)



委員
児玉 智明(市民)



委員
早川 昇三(市政)

総務常任委員会



委員
田村 農夫成(共産)



委員
高橋 直美(市民)



副委員長
早坂 博(新緑)



委員長
小田中 稔(市民)



委員
山川 明(市政)



委員
徳中 嗣史(市政)



委員
柏木 隆寿(公明)

民生常任委員会

經濟建設常任委員会



委員
水江 一弘(市民)



委員
我妻 静夫(市政)



副委員長
金濱 元一(元風)



委員長
古澤 孝市(市政)



委員
山中 正尚(市政)



委員
砂田 尚子(公明)



委員
羽立 秀光(新緑)

特別委員会

広報特別委員会	
委員長	早川 昇三
副委員長	南川 達彦
委員	高橋 直美
委員	常磐井 茂樹
委員	羽立 秀光
委員	砂田 尚子

エネルギー政策及び JX日鉱日石エネルギー 室蘭製油所製油機能 存続維持対策等特別委員会	
委員長	我妻 静夫
副委員長	水江 一弘
委員	金濱 元一
委員	田村 農夫成
委員	羽立 秀光
委員	細川 昭広

白鳥新道・幹線道路 建設促進特別委員会	
委員長	柏木 隆寿
副委員長	立野 浩靖
委員	金濱 元一
委員	田村 農夫成
委員	我妻 静夫
委員	小田中 稔
委員	早坂 博
委員	山川 明

議会運営委員会	
委員長	児玉 智明
副委員長	早坂 博
委員	南川 達彦
委員	岡田 健一
委員	常磐井 茂樹
委員	柏木 隆寿
委員	古澤 孝市
委員	小田中 稔

各種委員会への議員選出委員

委員会等の名称	委員名	
室蘭市民生委員推薦会	山川 明	———
室蘭市地方港湾審議会	立野 浩靖	細川 昭広
室蘭市青少年問題協議会	高橋 直美	———
室蘭市都市計画審議会	早川 昇三	———

委員会等の名称	委員名		
室蘭地方総合開発期成会	佐藤 潤	———	———
室蘭圏幹線道路建設促進期成会	佐藤 潤	柏木 隆寿	———
室蘭工業大学拡充期成会	佐藤 潤	徳中 嗣史	岡田 健一
室蘭市国内姉妹都市友好委員会	佐藤 潤	———	———
室蘭港フェリー航路誘致促進期成会	佐藤 潤	———	———

平成25年第1回臨時会議決結果		会期：平成25年4月1日(月) (1日間)	
番号	件名	議決結果	
	議長の選挙	当選 (佐藤潤議員)	
	副議長の選挙	当選 (徳中剛史議員)	
議案第1号	室蘭市国民健康保険条例中一部改正の件	原案可決	
議案第2号	監査委員(議員選出)の選任について同意を求める件	同意 (羽立秀光議員)	
議案第3号	室蘭市議会委員会条例中一部改正の件	原案可決	

平成25年第1回定例会議決結果		会期：平成25年2月26日(火)～ 3月25日(月) (28日間)	
番号	件名	議決結果	
議案第1号	平成25年度室蘭市一般会計予算	原案可決	
議案第2号	平成25年度室蘭市国民健康保険特別会計予算	〃	
議案第3号	平成25年度室蘭市介護保険特別会計予算	〃	
議案第4号	平成25年度室蘭市後期高齢者医療特別会計予算	〃	
議案第5号	平成25年度室蘭市水道事業会計予算	〃	
議案第6号	平成25年度室蘭市工業用水道事業会計予算	〃	
議案第7号	平成25年度室蘭市病院事業会計予算	〃	
議案第8号	平成25年度室蘭市公設地方卸売市場事業会計予算	〃	
議案第9号	平成25年度室蘭市港湾整備事業会計予算	〃	
議案第10号	平成25年度室蘭市下水道事業会計予算	〃	
議案第11号	室蘭市情報公開条例等の一部改正の件	〃	
議案第12号	室蘭市職員の給与に関する条例中一部改正の件	〃	
議案第13号	室蘭市立小中学校設置条例中一部改正の件	〃	
議案第14号	室蘭市港の文学館条例中一部改正の件	〃	
議案第15号	室蘭市安全で住みよいまちづくり条例中一部改正の件	〃	
議案第16号	室蘭市指定地域密着型サービス事業に係る基準を定める条例制定の件	〃	
議案第17号	室蘭市指定地域密着型介護予防サービス事業に係る基準を定める条例制定の件	〃	
議案第18号	障害者自立支援法の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例制定の件	〃	
議案第19号	室蘭市子ども発達支援センター条例中一部改正の件	〃	
議案第20号	室蘭市新型インフルエンザ等対策本部条例制定の件	〃	
議案第21号	室蘭市病院事業の設置等に関する条例中一部改正の件	〃	
議案第22号	室蘭市職員定数条例中一部改正の件	〃	
議案第23号	室蘭市公設卸売市場事業の設置等に関する条例中一部改正の件	〃	
議案第24号	室蘭市道路の構造の技術的基準を定める条例制定の件	〃	
議案第25号	室蘭市特定道路の構造に関する基準を定める条例制定の件	〃	
議案第26号	室蘭市準用河川に係る河川管理施設等の構造の技術的基準を定める条例制定の件	〃	
議案第27号	室蘭市道路附属物自動車駐車場条例制定の件	〃	
議案第28号	室蘭市普通河川管理条例及び室蘭市準用河川流水占用料等徴収条例中一部改正の件	〃	
議案第29号	室蘭市都市公園条例中一部改正の件	〃	
議案第30号	室蘭市手数料条例中一部改正の件	〃	
議案第31号	室蘭市営住宅条例中一部改正の件	〃	
議案第32号	室蘭市港湾整備事業の設置等に関する条例中一部改正の件	〃	
議案第33号	室蘭市水道事業条例中一部改正の件	〃	
議案第34号	室蘭市水道事業、下水道事業及び工業用水道事業の設置等に関する条例中一部改正の件	〃	
議案第35号	室蘭市下水道事業条例中一部改正の件	〃	
議案第36号	平成24年度室蘭市一般会計補正予算(第8号)	〃	
議案第37号	平成24年度室蘭市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	〃	
議案第38号	平成24年度室蘭市水道事業会計補正予算(第1号)	〃	
議案第39号	平成24年度室蘭市病院事業会計補正予算(第3号)	〃	
議案第40号	平成24年度室蘭市公設地方卸売市場事業会計補正予算(第2号)	〃	
議案第41号	平成24年度室蘭市港湾整備事業会計補正予算(第1号)	〃	
議案第42号	平成24年度室蘭市下水道事業会計補正予算(第1号)	〃	
報告第1号	専決処分について承認を求める件(損害賠償の額の決定)	承認	
意見書案第1号	自治体財政の確保と地方分権の確保を求める意見書	原案可決	
意見書案第2号	ブラッドパッチ療法の保険適用及び脳脊髄液減少症の診断・治療の推進を求める意見書	〃	
意見書案第3号	生活保護制度の改悪に反対する意見書	否決	



らいとあっぷ

自主防災組織について

○概要

自主防災組織とは、主に町内会・自治会が母体となって地域住民同士が自主的に連携し防災活動を行う任意団体のことを言います。

具体的には、町内会・自治会防犯部といった組織や地域の婦人防火クラブ、その他の防災関連のNPO等があります。また、地域住民で構成する消防防災機関としては、消防組織法に定められている消防団がありますが、これは公共機関としての位置付けであり、あくまでも任意の組織である「自主防災組織」とは一線を画しており、地域住民などによる地域単位の組織を言います。

○結成方法

各地域を管轄する行政での基準に基づいて組織作りを行い、町内会・自治会・マンション管理組合などで設置を決めるのが主な手順であります。消防法にもあるとおり、市町村でも「自主防災組織」の結成を奨励しているのが現状です。

○役割

期待される役割は、防火というように地域住民が協力し、日ごろからの火災防止や消火訓練、避難訓練を行うことであります。実際の災害等では、地域住民同士の連携による避難や避難生活に必要な活動、災害弱者の情報を把握し、安否確認について必要な情報を消防に連絡するか、消防に頼れない状況においては、身近な工具等を使用しての主体的な救出活動を行うなど、重要な役割があります。

編集後記

平成25年第1回定例会は、市長の任期折り返しの予算編成となり、市政方針では災害に強いまちづくり、地域経済対策、都市計画の推進等が示されました。各議員から厳しい評価もありましたが、特に予算審査特別委員会では、午後10時過ぎまで委員会が行われ、議会のチェック機能を十分に発揮し、活発な議論が繰り広げられました。

これまで、内容の一部を議会だよりとして市民の皆様へ愛読いただけるよう7人の委員で編集を行ってきました。市民の皆様へ感謝し、今後この議会だよりのさらなる充実を後期の広報特別委員会へ託し、編集後記といたします。(細川)

市議会ホームページをぜひご覧ください!

室蘭市役所ホームページ ⇒ 「市議会ホームページ」
「議会中継」

※市議会中継は市議会開会中のみライブで、その他の期間は録画放送でごらんいただけます。



平成25年第2回室蘭市議会定例会 会期(予定)

6月10日(月)～6月24日(月)

※会期の決定及び日程の詳細につきましては、6月6日(木)開催予定の議会運営委員会終了後、市議会ホームページ(議会日程)に掲載いたします。